

消化器内科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】 実臨床における、潰瘍性大腸炎に対するブデソニド注腸フォーム剤の寛解導入療法、および、寛解導入後の寛解維持治療の後方視的検討。

【研究機関名・長の氏名】 北海道医療センター 菊地 誠志

【研究責任者名・所属】 消化器内科 長島一哲

【研究協力機関名・研究代表者名・所属】

北海道大学病院 消化器内科 桂田武彦

市立函館病院 消化器内科 木下賢治

札幌北辰病院 消化器内科 山梨香菜

【研究の目的】

実臨床における、潰瘍性大腸炎に対するブデソニド注腸フォーム剤（商品名：レクタブル®）での寛解導入療法について、寛解導入療法の使用成績、および、寛解導入に関わる因子を検討する。また、寛解導入後の維持治療についても、維持率および、維持に関わる因子を検討することにより、潰瘍性大腸炎の診療の改善を図りたい。

【研究の方法】

○対象となる患者さん

2017年12月から2021年3月まで、上記医療機関において、ブデソニド注腸フォーム剤で治療歴のある潰瘍性大腸炎の入院・外来患者さん。

○利用するカルテ情報

- ・背景情報：年齢、性別、罹病期間、治療期間、併用治療薬など。
- ・血液検査結果：CBC、生化学検査、赤沈など。
- ・内視鏡検査結果。
- ・放射線検査結果。

【研究実施期間】

実施許可日～2021年3月31日。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせするこ

2020年6月9日

とができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1

北海道医療センター 消化器内科 担当医師 長島一哲

電話 011-611-8111 (代表) FAX 011-611-8112